

校長室から  
(H30年度)

# ひがしなら通心

茨木市立東奈良小学校 川上 隆 No. 23

平成30年8月28日(火)発行

## 先言後礼(せんげんごれい)

～ワンランク上の美しいあいさつ～

夏休みが終わりました。こうして、みんなそろって無事に2学期を迎えることができたことを大変嬉しく思います。

さて、下の囲い(かこい)を見てください。これは、校長室前の掲示板にも貼っていますし、この通心にも時々載せている言葉ですね。実は、校長室の壁にも特大版を貼っています。良かったら見に来てください。この標語は、みんながこの学校で頑張ってもらいたいスローガンです。



ひ	とつにみんなでまとまろう!	あ	いさつができる子
が	くりよくと体力をのばそう!	い	っしょうけんめい勉強する子
し	っかりせいかつしよう!	う	んどうが好きな子
な	かよく友だちとすごそう!	え	がおでやさしい子
ら	んらん夢に向かう東奈良っ子!	お	そうじをがんばる子

この中で、「あいさつ」についてお話ししましょう。

朝、私が正門に立っていると、大きな声で自分からあいさつをする子がたくさん増えてきました。また、校内で会うと、「こんにちは」と笑顔であいさつをする子も増えてきました。とてもいいことですね。あいさつは、さわやかな気持ちになります。

ところで、先言後礼(せんげんごれい)というあいさつを知っていますか。意味は、先に言って後で礼をすることです。「おはようございます」と言った後、礼をします。普通は、「おはようございます」と言いながら礼をすることが多いですね。この二つのあいさつの仕方、どちらが相手に気持ちがよく伝わるとお思いますか。やってみるとはっきりと違いがあることがわかります。

そうです。「せんげんごれい」のほうですね。「せんげんごれい」は、相手に真心(まごころ)が伝わるワンランク上の美しいあいさつです。その場の空気が引き締まり、相手に気持ちがとてもとても伝わります。相手の目を見て「おはようございます」と言い、礼をすると、今日もしっかり頑張りますという強い気持ちが伝わってきます。

朝の正門で、このあいさつをしてくれる子が一学期にはすでに十数人いました。みなさんもこれから挑戦してみませんか。今日から「せんげんごれい」を東奈良小スタイルのあいさつにしていきたいと思います。これからのみなさんのあいさつを楽しみにしています。

## 平和への誓い

～平成30年度の全文です!～

被爆50周年(平成7年)の平和記念式典では、初めてこどもの代表が「平和への誓い」を述べました。これは、「こども平和のつどい」で世界の子どもたちが話し合った結果を平和への決意として述べたもので、翌年以降もこの成果を引き継ぐ「こどもピースサミット」を開催し、「平和への誓い」を発信しています。ネットで検索すると過去の誓いが全て出てきます。

「こども平和のつどい」は、未来を担う子どもたちが平和への努力を行うために、平成7年7月末から8/6まで広島市で開催されました。世界12の国・地域の15都市から、194人の小学校5・6年生が参加しました。

人間は、美しいものをつくることができます。  
人々を助け、笑顔にすることができます。  
しかし、恐ろしいものをつくってしまうのも人間です。

昭和20年(1945年)8月6日 午前8時15分。  
原子爆弾の投下によって、街は焼け、たくさんの命が奪われました。  
「助けて。」と、泣き叫びながら倒れている子ども。  
「うちの息子はどこ。」と、捜し続けるお父さんやお母さん。  
「骨をもいでください。」と頼む人は、皮膚が垂れ下がり、腕の肉が無い姿でした。広島は、赤と黒だけの世界になったのです。

73年が経ち、私たちに残されたのは、  
血がべっとりついた少女のワンピース、焼けた壁に記された伝言。  
そして今もなお、遺骨の無いお墓の前で静かに手を合わせる人。  
広島に残る遺品に思いを寄せ、今でも苦しみ続ける人々の話に耳を傾け、  
今、私たちは、強く平和を願います。

平和とは、自然に笑顔になれること。  
平和とは、人も自分も幸せであること。  
平和とは、夢や希望をもてる未来があること。

苦しみや憎しみを乗り越え、平和な未来をつくろうと懸命に生きてきた  
広島の人々。その平和への思いをつないでいく私たち。  
平和をつくることは、難しいことはありません。  
私たちは無力ではないのです。  
平和への思いを折り鶴に込めて、世界の人々へ届けます。  
73年前の事実を、被爆者の思いを、  
私たちが学んで心に感じたことを、伝える伝承者になります。

平成30年(2018年)8月6日

こども代表 広島市立牛田小学校 6年 新開 美織(みおり)  
広島市立五日市東小学校 6年 米廣 優陽(ゆうひ)